

# 制服と

春の日差しが  
輝く日

第七中学校 一年生 野口 花菜

審査委員 青梅市俳句連盟

森本顧問 講評

春は入学の季節。入学式の朝、野口さんも真新しい制服を身に着けて中学校へ初登校です。作品の一つ一つの言葉から、晴れがましい喜びの気持ちが伝わってきます。

# 教育委員会賞 (中学生)



# 夏の夜

群青色の

## 街景色

泉中学校 二年生 秋山 咲良

審査委員 青梅市俳句連盟

森本顧問 講評

今年の八月三十一日の満月は八月二回目の満月と、地球との距離が近づくのが重なり、スーパーブルームーンと呼ばれました。明るく大きく美しく街を照らしてくれました。美しい夜でした。

# 教育委員会賞 (中学生)



夏の夜  
群青色の  
街景色

咲良句



# 教育委員会賞 (中学生)

けんけんぱ

跳んでいきたい  
夏雲へ

泉中学校 三年生 河原 光希

審査委員 青梅市俳句連盟

森本顧問 講評

地面に描いた一つの丸と二つの丸を、片足跳びと  
両足跳びで次々に跳んで行く「けんけんぱ」。ど  
んどん跳んでいつて「夏雲」までいつてみたいとい  
う夢のある楽しい作品だと思います。

けんけんぱ  
跳んでいきたい

夏雲へ

光希句